

障害者雇用状況計算書

（あて先）長崎市長

年 月 日

所在地

名称

代表者

印

(1) 計算基準日	(2) 労働者数	(3) 短時間労働者数	(4) (2)のうち障害者数	(5) (3)のうち障害者である短時間労働者数	(6) 障害者数（短時間労働を含む） (4) + (5) × 0.5
年 月 日	人	人	人	人	人
(7) 身体障害者、知的障害者、精神障害者の数					
(イ) 重度身体障害者数	(ロ) 重度身体障害者以外の身体障害者数	(ハ) 知的障害者数	(ニ) 知的障害者である短時間労働者数	(ホ) 精神障害者数	(ヘ) 精神障害者数である短時間労働者数
人	人	人	人	人	人
(8) 障害者雇用割合	$\frac{(4) + (5) \times 0.5}{(2) + (3) \times 0.5} \times 100$		(9) 重度障害者等割合	$\frac{(イ) + (ハ) + (ニ) \times 0.5 + (ホ) + (ヘ) \times 0.5}{(4) + (5) \times 0.5} \times 100$	
	%			%	

記載上の注意

- (1) 欄は、提出日から遡って1か月以内の日とすること。
- (2) 欄、(4) 欄、(7) 欄のうち(イ)、(ロ)、(ハ)、(ホ)は、短時間労働者の数は含めないこと。
- (6) 欄「障害者数」は、5人以上であることを要する。
- (8) 欄には、(6) 欄「障害者数」を(2) 欄「労働者数」と(3) 欄「短時間労働者数」に2分の1を乗じて得た数を合計して得た数で除し、100を乗じて得た数（小数点以下切捨て）を記入すること。なお、その割合が20%以上であることを要する。
- (9) 欄には、(7) 欄のうち「(イ) 重度身体障害者数」と「(ハ) 知的障害者数」と「(ニ) 知的障害者である短時間労働者数」に2分の1を乗じて得た数と「(ホ) 精神障害者」及び「(ヘ) 精神障害者である短時間労働者数」に2分の1を乗じて得た数を合計して得た数を(6) 欄の「障害者数」で除し、100を乗じて得た数（小数点以下切捨て）を記入すること。なお、その割合が30%以上であることを要する。
- (2) 欄から(5) 欄まで及び(7) 欄の記載事項については、その事実を証明するに足りる書類（労働者名簿、賃金台帳、身体障害者手帳の写し等）を添付すること。